

請願・陳情・要望

動産の買入れ契約3件を締結

買入物品	契約方法	契約会社	買入金額 (円)
患者輸送車(マイクロバス)	指名競争入札	(有)岡田モータース	722万7,530
防災備蓄倉庫整備事業備品 (備蓄倉庫9棟等)	指名競争入札	(株)ハッタ山口	6,667万5,000
避難所用投光器整備事業備品	指名競争入札	(株)ハッタ山口	1,248万4,500

工事請負契約1件の締結

工事名	入札執行日	入札数	落札会社	入札金額(消費税込)(円)	比率(%)
平成23年度 白木(外入)漁港 海岸保全施設整備工事	H23年11月17日	10社	(株)大野工業	4,866万3,597	85.1

〈陳情・要望〉

- ◎平成24年度町予算編成に際しての商工会助成について (山口県商工会連合会より)
- ◎柑橘選果場統合に伴う要望について (山口大島農業協同組合より)

町政転流(23) TPP(環太平洋経済連携協定) 参加に反対する意見書を採択

野田首相は11月にハワイで開催されたAPEC(アジア・太平洋経済協力会議)に参加した際、「TPP交渉に向けて関係国との協議に入る」ことを表明しました。しかしTPPに関する政府の情報公開や国民的議論は十分に行われていない状況にあります。

TPP参加は、例外なき関税自由化となる恐れがあり、将来日本のあるべき姿を変えてしまうのではないかと、多くの団体から疑問の声が上がっています。とりわけ農業団体・漁協団体からは食の安全性に逆行するとともに食料自給率は現在の39%から13%に落ちるとして反対の声が上がっています。

又日本医師会からは、将来にわたって日本の国民皆保険制度の堅持が困難になり、混合診療の全面解禁による医療格差の発生などにより公的医療保険制度の崩壊につながると表明しています。

周防大島町議会は以上の観点に立ち、町内のTPP参加反対の団体個人と連携すると共に野田内閣が拙速にTPPに参加しないよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。 平成23年12月20日

提出者

周防大島町議会議員 杉山藤雄

賛同者

周防大島町議会議員 安本貞敏

〃 松井岑雄

〃 田中隆太郎

〃 久保雅己

〃 広田清晴

提出先

内閣総理大臣 農林水産大臣

衆議院議長 参議院議長 あて